

スコープグループ  
サステナビリティレポート

*SUSTAINABILITY  
REPORT*

*2020-2021*

企画で未来を変える

**SCOPE**  
GROUP

Sustainability policy

## 企画で未来を変える

スコープグループは変化する社会の中で、  
価値を創造して、実現し続ける企画集団です。  
世界の課題である「持続可能な社会」を実現するために、  
今こそ、新しい発想やアイデアが求められています。  
私たちはこれまで培ってきた「企画の力」で  
SDGs達成に向けた志のもと、  
より良い未来の実現を目指します。

2020年3月、スコープグループは“サステナビリティ・コミットメント”を宣言し、  
SDGsを経営戦略に取り込み、一人ひとりが自ら考え、  
これまで培ってきた“企画の力”でより良い未来の実現を目指して  
活動に取り組む方針を打ち出しました。  
このレポートは、私たちの1年間の取り組みの軌跡です。

## 2020 - 2021 サステナビリティ・アクション・ダイジェスト

日	分類	内容
3/23	社内発表	「サステナビリティ・コミットメント及び、基本方針」の発表
3/25	研修	第1回「サステナビリティの本質と、新たな事業機会」 講師：(株)ワンプラネット・カフェ エクベリ聡子氏、ペオ・エクベリ氏
4/1	Web	「スコープグループのサステナビリティ」サイトの開設
4月上旬	情報	「SDGs書籍コーナー」の設置
4/24	認証	「FSC® COC認証」を取得
4/27	委員会	「サステナビリティ委員会2020」発足
5/8	情報	「SDGs*News」社内情報発信スタート
5/11	情報	「SDGs情報センター」開設（社内イントラネット）
6/16	研修	第2回「FSC®認証取得 基礎セミナー」社内セミナー
6/20	事業開発	Whywaste社とグローバルパートナーシップを締結（Semafor）
6/22	メディア	「Semafor」日経MJ
7/1	事業開発	エコバッグ「BLUE SEED BAG® KANGAROO」販売開始
7/24	メディア	エコバッグ「BLUE SEED BAG® KANGAROO」日経デザイン8月号
8月	事業開発	「HEARTWALL」始動
10/1	メディア	「Semafor」セルフサービス10月号 （一般社団法人全国スーパーマーケット協会の機関誌）
10/12	入会	内閣府「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」に入会
10/12	受賞	環境省「Newドギーバッグアイデアコンテスト」にて “奨励賞”を受賞（戸口さやか）
11/27 -12/8	研修	第3回「マイクロプラスチック・ストーリー ~ぼくらが作る2050年~」 映画視聴+オンライン座談会（佐竹監督招聘）
12/1	メディア	「Semafor」月刊 事業構想1月号
12/2	事業開発	「抗菌マスクスリーブ」オンライン販売開始
12/18	活動	「SDGsチャレンジ」社内活動をスタート
12/22	Web	「スコープグループのサステナビリティ」サイトリニューアル
2021年		
2月	受賞	JAAA「SDGsポスター募集」にて“最優秀賞”を受賞（戸口さやか）
2/26	事業開発	一般社団法人日本ウォーキング協会と業務提携
3/14	活動	「東北復興支援“絆ウォーク”」がスタート（運営支援・広報）

# サステナビリティ 基本行動指針

## サステナビリティポリシー

### 「企画で未来を変える」

スコープグループは変化する社会の中で、価値を創造して、実現し続ける企画集団です。世界の課題である「持続可能な社会」を実現するために、今こそ、新しい発想やアイデアが求められています。私たちはこれまで培ってきた「企画の力」でSDGs達成に向けた志のもと、より良い未来の実現を目指します。

## サステナビリティ重点課題

SDGコンパスに沿い、私たちの事業活動の各段階で社会課題を洗いだし、どのような取り組みがSDGsゴール（目標）やターゲット（項目）につながるのか、バリューチェーンを分解し優先目標の絞り込みと、基本行動指針を設定しました。



## 基本行動指針

スコープグループは、国際社会全体の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献することを活動の根幹に据え、経営サイドからすべての従業員にいたるまで、社会の課題に応えることができるよう考え、取り組み、行動します。

### 1. Innovation

環境・社会課題の解決に向けた企画・商品・サービスを提供し、SDGsの達成に貢献します。

### 2. Communication

社会とステークホルダーに対して、SDGsを推進させる“コミュニケーション”を提供します。

### 3. Action

社内外を通じて、自ら主体性を持ってSDGsの達成に向けた具体的なアクションを実行します。

# 1. Innovation

環境・社会課題の解決に向けた

企画・商品・サービスを提供し、SDGsの達成に貢献します。

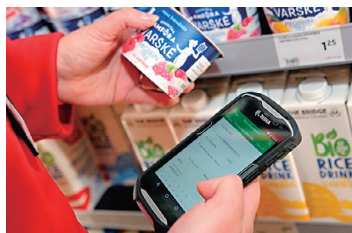
食品ロス対策への取り組み

有効期限管理アプリ  Semafor

12 つくる責任  
つかう責任



17 パートナリシップで  
目標を達成しよう



(写真上)開発元のWhywaste社は「食品業界の持続可能性と収益性の両方に貢献している」と評価され、「GREEN AWARD 2017」を受賞している。  
(写真下)スマートフォンやタブレットで稼働するので、手軽に導入可能。

2020年6月、スウェーデンのフードテック企業Whywaste社とパートナーシップ契約を締結し、「店舗からの食品廃棄物の削減」に取り組んでいます。私たちが展開する「Semafor」(セマフォー)は、有効期限切れのリスクがある商品をより効率的に見つけることができるため、食品ロスと作業人件費の軽減に貢献します。そして、その導入効果は世界各国のあらゆるサイズの店舗で実証されています。私たちは、スウェーデンやブラジルの同志と定期ミーティングを行い、ベストプラクティスを共有し、さらなる効果・効率の探求や新技術の開発に挑んでいます。

## 17カ国、35を超える小売りチェーンが導入 世界で実証された導入実績

廃棄物の削減  
最大40%

作業時間の節約  
最大50%

クレームの削減  
約97%

※期限切れ商品の販売に関するクレーム

廃棄ブルーシートを再利用

BLUE SEED BAG® KANGAROO(カンガルー)

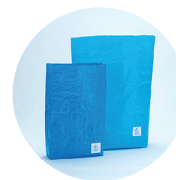
12 つくる責任  
つかう責任



14 海の豊かさを  
守ろう



SCOPE × 



災害時、倒壊した家屋を覆い雨漏りを防ぐなど、重要な役割を果たすブルーシートですが、やがては災害ごみになってしまいます。2016年の熊本地震をきっかけに廃棄されたブルーシートのアップサイクルを始めたBRIDGE KUMAMOTOとその理念に共感したスコープは、共同制作をスタート。“持続可能な地球想い”のエコバッグ「BLUE SEED BAG® KANGAROO」が誕生しました。REMAKE【ごみの利活用】、RETURN【売上を被災地へ】、REMINDE【災害をわすれない】の思いを込めたエコバッグは、現在BRIDGE KUMAMOTOのECサイトで販売しています。

Partner

BRIDGE KUMAMOTO  
(ブリッジクマモト)について

熊本地震翌月の2016年5月、熊本のクリエイター佐藤かつあき氏が中心となり設立。「災害は大切なものを奪うが、創造力は奪えない」との思いを軸に、クリエイティブの力で未来を創造することに挑む。災害復興のみならず、さまざまな社会課題を革新的なアイデアで解決する注目のクリエイティブ集団。



# 1. Innovation

環境・社会課題の解決に向けた

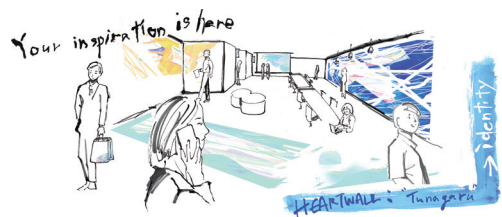
企画・商品・サービスを提供し、SDGsの達成に貢献します。

アートによるオフィスコミュニケーション

## HEARTWALL (ハートウォール)

**3** すべての人に  
健康と福祉を

**8** 働きがいも  
経済成長も



企業理念や  
メッセージを視覚化できる

独自性のある  
空間表現がしやすい

社員やお客さまに新鮮なインスピレーションをもたらすのがウォールアートです。出社形態もフレキシブルになり、オフィスを、リモートワーク以上に一人ひとりのモチベーションが上がる場所へと変えるのは今。アートがもたらすのはハートへの効用です。健全な心と、生き生きと働ける空間をデザインします。

### HEARTWALL アートがもたらす「6つのH」効用

<p style="text-align: center;"><b>H</b>ead</p> <p style="text-align: center;"><b>先頭に立つ</b></p> <p>いつも前向きに。率先して考え、動く発信源へ。求心力のあるリーダーとして士気を高める。</p>	<p style="text-align: center;"><b>H</b>onor</p> <p style="text-align: center;"><b>名誉</b></p> <p>意識の高い会社で働いているという社員の誇り。アートの意義深さを尊重する会社としての姿勢。</p>	<p style="text-align: center;"><b>H</b>ope</p> <p style="text-align: center;"><b>希望</b></p> <p>気づきやアイデアの源泉となり未来への展望を拓ける。毎日を輝かせる空間で成長する会社、人材の充実。</p>
<p style="text-align: center;"><b>H</b>appiness</p> <p style="text-align: center;"><b>幸福</b></p> <p>美しいものに触れている脳と心の幸福感。感動を社員・お客さまと共有できる幸せ。</p>	<p style="text-align: center;"><b>H</b>ealing</p> <p style="text-align: center;"><b>癒し</b></p> <p>思考の休息をもたらすリフレッシュを提供。居心地のいいオフィス・行きたくなる会社。</p>	<p style="text-align: center;"><b>H</b>armony</p> <p style="text-align: center;"><b>調和</b></p> <p>全体の雰囲気をもとめ、チームの一体感を体現。作品やテーマが媒介するスタイリッシュな統一感。</p>

一般社団法人日本ウォーキング協会との業務提携

## 「東北復興支援運動“絆ウォーク”」

**3** すべての人に  
健康と福祉を

**11** 住み続けられる  
まちづくりを



出発式イベントには全国から約200名もの人々が相馬市会場を訪れ、元ラグビー選手の真壁伸弥さんもゲストで参加。ウォーキングとレクリエーションで盛り上がった。

相馬市スポーツアリーナそうまから、シンボルフラッグとフラッグ(隊旗)を手にスタート。11月までに踏破を目指す。



ウォーキングを通じて人生の楽しみを広める日本ウォーキング協会と、健康な暮らしを願う人々のバックアップに取り組むスコープが手を取り合いました。スコープと日本ウォーキング協会をはじめとする各団体が構成する東北復興支援運動体実行委員会は、東日本大震災によって被災された方々の「心の復興」に向けた“絆ウォーク”を2021年3月14日にスタート。福島県相馬市で開催された出発式をスコープが執り行いました。“絆ウォーク”第1期では、青森県八戸市をゴールに、福島～宮城～岩手～青森の東北4県をまたぐ約570キロメートルの道のりを踏破します。道中、東北の魅力为全国へオンライン発信するほか、地域イベントも実施していく予定です。

**“絆ウォーク”  
第2期のお知らせ**

2021年12月に東京をスタートし、2022年3月までに福島を目指して約360キロメートルを踏破。第1期から1年かけて、合計930キロメートルをつないで福島へ戻ります。

## 2. Communication

社会とステーク

ホルダーに対して、SDGsを推進させる“コミュニケーション”を提供します。

会員組織で切り開く地域賑わいの創造活動

### 賑わい創研会員向けセミナー NIGIWAI LABO



“賑わい”による地域の価値創造を追求する賑わい創研は、2021年で4年目を迎えます。会員制サービス『NIGIWAI LABO』では、代表松本大地のフィールドマーケティング調査・研究活動による地域情報の提供、業界リーダーを迎えたセミナー、現地での視察活動が主要コンテンツ。この1年はオンライン化でつながりの多様性が加速、新たな地域や人との出会いを創り出しています。

#### 直近で開催されたセミナー



2021年4月21日開催

第20回

進化するハーブ園生活の木薬草園からの発信  
～地域住民とのコミュニティ形成の場づくり～  
株式会社生活の木 代表取締役社長 重永 忠氏



2021年3月24日開催

第19回

首長として携わった官民連携の実践論  
元大津市長 越 直美氏



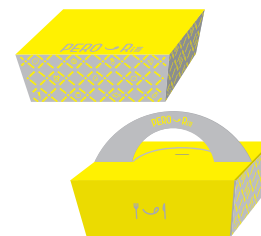
2021年1月19日開催

第18回

レジリエンス(しなやかな復元力)が求められる時代  
—2021年を展望する—  
株式会社日本経済新聞社 編集局調査部長 白鳥 和生氏

行政や団体のSDGs推進活動への参画

### 「コンテスト公募」への積極的な提案



環境省による食品ロス対策「Newドギーバッグアイデアコンテスト」に参加。「カラフルでポップな楽しさを感じさせるデザイン」との高評価で、スコープ社員の戸口さやか作「ペロリボックス」が奨励賞を受賞しました。

JAAA(一般社団法人 日本広告業協会)主催「SDGsポスター募集」で、ドギーバッグに続き、戸口さやかが連続受賞。広告の力で、SDGsのアクションを感染症対策と同じようにあたりまえにしていく提言が評価され、最優秀賞という栄誉をいただきました。



クライアント様のSDGs活動のご支援

### SDGsを推進させる企画力とコミュニケーション力で強力サポート



【大手流通企業さま例】デザイン表現、エシカル資材調達、食品廃棄削減向け予約購買強化、エコレシピ開発、広報PR 【行政例】パラリンピックホストタウンプロモーション

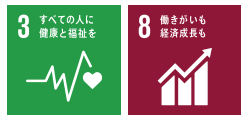
# 3. Action

社内外を通じて、自ら主体性を持って

SDGsの達成に向けた具体的なアクションを実行します。

社会課題へのタイムリーな対応

## 新型コロナ対策へのアクション



(写真上)14種類のデザインから選べるスタンド型はペーパークラフト仕様で組み立ても楽しい。  
(写真下)不織布マスクや二つ折りマスクなど幅広いタイプに対応したスリーブ型。

### 【マスクスタンド&マスクスリーブ】

ウイルス感染防止対策として、外したマスクを一時保管できる抗菌マスクケースを開発しました。レストランで、美容院で、歯科医院で、さまざまなシーンで活躍します。お子さまが思わず手にとってマスクを着けなくなるユニークなデザインのスタンド型、マスクを包み込むように保管できるスリーブ型、どちらもニューノーマルなおもてなしです。

### 【WHITE ROOM ウェビナー】

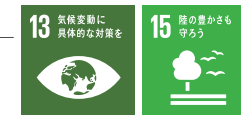
販わい創研では、ニューノーマル時代のコミュニケーションサービスとして、ウェビナー配信型スタジオ「WHITE ROOM」を開設しました。2020年度は、北海道滝川市とアルゼンチンのパラリンピック関連イベントをはじめ、行政、団体、企業さまのコミュニケーションをつないできました。



スタジオ「WHITE ROOM」にてNIGIWAI LABOウェビナーをライブ中継。

環境配慮への対応強化

## エシカルな素材の追求



2020年4月、スコープはFSC®COC認証を取得。FSC®認証紙を広めることで、かけがえのない森林資源の持続可能性に貢献することを決めました。

(株)スコープは、1年間で「493.73t」の認証紙を使用しました。

クライアントさま用……493.3t  
社内用………0.43t



【大手流通業さままでの実績】株主さま向け冊子、予約販売カタログ、パートナーズ向け冊子、研修施設用パンフレットなど。

### 【クライアントへの提案】

環境配慮型用紙として、FSC®認証紙やバナナペーパーを積極的に提案。印刷手法においては、水なし印刷、LED-UV印刷、自然由来のライスインキ、ノンVOCインキ、バイオマスインキ、ベジタブルインキなどの使用を推奨し、導入を進めています。

### 【資材調達の実践】

スコープのFSC®認証紙使用実績として、社用封筒(角2、洋4、代表用)、暑中見舞いはがき、手提げ袋などがあります。その他、手提げ袋の持ち手を紙材に変更したり、社員名刺にLIMEXを使用するなどしています。



# 3. Action

社内外を通じて、自ら主体性を持って

SDGsの達成に向けた具体的なアクションを実行します。

SDGs達成に向けた積極的な参画

## サステナビリティアクション

社会課題解決に向けた提案活動

### 店舗向け オールジェンダー・トイレの提案



「店舗向けトイレの課題解決」の提案先を探しています!

性的マイノリティのお客さまに配慮した新しいピクトグラムと名称、多目的トイレを「バリアフリートイレ」と表現するなど、誰もが気兼ねなく使えるトイレを広めていくのが目標です。

2018年初めてのハロウィンクリーン活動。32人で約6kgのごみを収集。



「子ども食堂」を訪問し、板チョコ100枚をプレゼント。

### 地域貢献活動

いつまでも安全で清潔で過ごしやすい街であるようにとの願いを込めて、2018年から飯田橋・神楽坂でクリーン活動を実施。2020年からは「子ども食堂」で支援活動をスタートし、2021年のバレンタインデーには社員募金でフェアトレードチョコをプレゼントしました。

団体への参加



内閣府「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」へ、会員企業として加盟しています。



ワンプラネット・ペーパー®協議会の正会員として、人、森、野生動物を守る紙「バナナペーパー」の普及活動に参画しています。

社内啓発活動



気づくこと、考えること、変えること、守ること、行動し続けること。SDGsの種を蒔こう。

### SDGs Challenge

オリジナルロゴマークで社内のSDGsチャレンジを盛り上げています。「たんぼぼ」をモチーフに、風で飛んだ種が地に根付いて花を咲かせるように、アクションを広げていくことを目指します。



ロゴシールシートはバナナペーパー。やさしい風合いがデザインと相性抜群。

### SDGsセミナー全3回



第1回

「サステナビリティの本質と、新たな事業機会」

講師 株式会社ワンプラネット・カフェ  
エクベリ聡子氏、パオ・エクベリ氏

第2回



「FSC®認証取得 基礎セミナー」

講師 アミタ株式会社 笹本なつ美氏

第3回



マイクロプラスチック・ストーリー  
～ぼくらが作る2050年～  
「映画視聴&オンライン座談会」

講師 監督：佐竹敦子氏



## SCOPE

### 株式会社スコープ

#### ■本社

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム 28階

電話：03-3556-7610 [代表]

#### ■関西営業所

〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-2-19 アステリオ北堀江ザ・メトロタワー501号室

電話：06-7670-5700 [代表]

## SCOPE Jp

### 株式会社スコープ ジェイ・ピー

〒162-0818 東京都新宿区築地町9 グラスハウス 5階

電話：03-5261-4362 FAX:03-5261-3497

## C2S CREATIVE

### C2S CREATIVE株式会社

〒162-0818 東京都新宿区築地町9 グラスハウス 2階

電話：03-3513-4581



### 賑わい創研

### 株式会社賑わい創研

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム 28階

電話：03-3556-7640 FAX:03-3556-7630



本冊子は、FSC認証紙、印刷工程で排出される有害廃液を低減する水なし印刷、VOC(揮発性有機化合物)ゼロの植物油インキであり米ぬかの再活用で再生可能な生物由来のバイオマス原料を用いたライシンキ、見やすく間違えにくいユニバーサルデザインフォント(欧文フォント以外)、針金・のり・加熱なしのエコプレスバインダー製本を採用しています。